

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	連続立体交差事業（開かずの踏切対策）による踏切事故の解消及び安全・安心な地域づくり（交通拠点連携集中支援）（防災・安全）														
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	大阪府														
計画の目標	鉄道を高架化して開かずの踏切を除却することにより、踏切事故の解消を図り安全かつ円滑な交通を確保するとともに、安全・安心な地域づくりを実現するものである。														
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		140,909	A	140,909	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H32末	H34末
1	踏切事故件数の減少			
	踏切事故件数の減少	0%	0%	0%
2	踏切渋滞の解消			
	1日あたりの踏切遮断時間の減少 1日あたりの踏切遮断時間= 除却対象踏切の1日あたりの遮断時間[踏切交通実態総点検結果（H19.4公表）] × 【除却済[0]、片側除却[0.6]、未完了[1]】	253h/日	253h/日	253h/日
3	事業費の進捗率			
	事業費の進捗率	7%	18%	30%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・（大阪府地域強靱化計画）に基づき実施される要素事業：A全て												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	大阪府	直接	大阪府	S街路	改築	京阪本線連続立体交差事業（香里園駅～枚方公園駅付近）	連立 L=5.5km	寝屋川市・枚方市						99,765	1.2	-
		国債設定年度：平成35年度以降																	
	A01-002	街路	一般	大阪府	直接	大阪府	S街路	改築	阪急電鉄京都線連続立体交差事業（摂津市駅付近）	連立 L=2.1km	摂津市						41,144	2.2	-
		国債設定年度：平成35年度以降																	
											小計						140,909		
												合計						140,909	

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
大阪府道路室で評価を実施	令和2年4月
	公表の方法
	大阪府ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	連続立体交差事業を実施中。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
平成31年度より連続立体交差事業補助に移行した。 引続き連続立体交差事業を着実に進めていく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	0%	
	最 終 実績値	0%	
2			
	最 終 目標値	253h/日	
	最 終 実績値	253h/日	
3			
	最 終 目標値	30%	平成31年度より連続立体交差事業補助に移行
	最 終 実績値	19%	